

# 公募

2026.

## The 9th

### 作家・研究者支援 プログラム

米満 泰彦  
《Flowers 64》  
2022年 600×600mm  
キャンバス / 油彩

誰かの“好き”になる、あなたの作品を。

2026年 応募期間  
6月1日(月) ▶ 10月31日(土)

【成果発表展示】

前回(2025年度)採用者の展示予定

【採用者】米満泰彦氏

「光と影の中で」(仮題)

2027年2月頃、横浜本牧絵画館にて開催予定

横浜本牧絵画館  
Yokohama Honmoku Gallery

## 第9回 作家・研究者支援プログラム応募申込書

2026年 月 日

公益財団法人 横浜本牧絵画館 理事長殿

団体名  
氏名（代表者名）

印

募集要綱に従って、貴館プログラムに応募します。

### 1. 応募者概要

個人/団体の別 (いずれかに✓)	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 団体	発表形態 (いずれかに✓)	<input type="checkbox"/> 作品発表 <input type="checkbox"/> 研究発表
フリガナ		フリガナ	
応募者名 (代表者)		団体名 (団体の場合のみ)	
フリガナ			
住所	〒		
電話/FAX	(固定)	(携帯)	(FAX)
E-mail		ホームページ(URL)	
過去の受賞歴 出品履歴等 (※選考には影響しません)			

### 2. 応募内容要旨

展示または研究タイトル	
内容	
目的/狙い(なぜ当館で実施したいと考えたかなども記載)	
制作または研究活動に至る経緯・背景	

### 3. 提出書類・添付物一覧

必須	<input type="checkbox"/> 応募申込書(当書類) <input type="checkbox"/> 研究概要説明書(研究発表希望者のみ): 計 枚 <input type="checkbox"/> 作品一覧(作品発表希望者のみ): 計 枚 <input type="checkbox"/> 作品画像(作品発表希望者のみ): <input type="checkbox"/> 印刷物(計 枚) <input type="checkbox"/> データ媒体( <input type="checkbox"/> USBメモリ <input type="checkbox"/> SDカード* <input type="checkbox"/> CD-R <input type="checkbox"/> DVD-R 計 ケ)
任意	<input type="checkbox"/> 参考資料(計 枚) <input type="checkbox"/> データ媒体( <input type="checkbox"/> USBメモリ <input type="checkbox"/> SDカード* <input type="checkbox"/> CD-R <input type="checkbox"/> DVD-R 計 ケ)

### 4. 備考・特記事項

--

# 横浜本牧絵画館 第9回作家 研究者支援プログラム 募集要綱

## 1：本プログラムの趣旨

公益財団法人 横浜本牧絵画館（以降当館と表記）では、美術作品の制作活動及び研究活動を続けようとしている志をもった方々に、制作・研究の成果を公表する場を確保し、また、制作・研究を継続できる環境を確保するための支援を行います。

## 2：支援内容

### 2-1 作品発表希望者向け

当館での個展やグループ展等の開催を支援いたします。展示場所の提供だけでなく、作品制作や運搬等の費用助成を行います。また作品買取等の支援も行います。（買取に関しては、支援決定後別途審査を行いますのでご了承ください。）

### 2-2 研究発表希望者向け

当館にて個人やグループ研究の成果発表の機会等を設け、支援いたします。発表場所の提供だけでなく、研究継続のための費用助成を行います。

\* 作品発表・研究発表ともに、支援決定後に具体的な支援内容については協議・決定するものとします。そのため支援対象者には決定後、より詳細な計画書・企画書等をご提出いただきます。

\* 作品発表・研究発表ともに、支援金額の上限は 150 万円相当とさせていただきますが、支援内容によって増減する可能性もございます。あらかじめご了承ください。

\* 作品発表については4の出品規定もご参照ください。

## 3：支援対象とする事業

【必須要件】神奈川県に關係する方\*・団体等の、**具象絵画**に関する作品発表ないしは研究発表事業であること

\* 神奈川に居住する方、神奈川県を活動拠点とする方、神奈川県ご出身の方、神奈川県内の学校を卒業された方（卒業予定も含む）、神奈川県内の地を題材に作品を制作されている方など、神奈川県に何らかの形でご關係のある方を広く対象とします。

（歓迎要件）・オリジナリティあふれること

- ・継続的な発展が期待できること
- ・当館の既収蔵資料ないしは本牧や横浜にゆかりがあること

## 4：出品規定（作品発表のみ）

S100号以内、20点以上30点以下程度、額装済のもの（仮縁可） \*具体的な出品点数については支援決定後、要相談となります。

## 5：応募方法・受付期間・必要書類

応募方法：作品発表・研究発表ともに**郵送またはUSBなどデータ提出**

受付期間：2026年6月1日～10月31日（必着）

\* 応募書類や USB 一式は原則として返却いたしません。返却ご希望の方は、応募時にご自身が用いた形式と同じ封筒やレターパックなどを返信用にご同封ください。宛先をご記入の上、封筒の場合は必要分の切手をご貼付ください。また申込書の備考欄に応募書類返却ご希望の旨を朱書きにてご記載ください。

### 5-1 作品発表を希望する場合の必要書類、データ

- ・所定の応募申込書（本リーフレットまたは当館ホームページに PDF 掲載）
- ・作品一覧（書式自由、A4用紙6枚以内：データの場合も同じように作成）  
一覧には各作品の基礎データ（タイトル、制作年、サイズ、素材、技法など）も必ず記載すること
- ・作品一覧に記された作品画像（印刷物・データともに可能）  
データ媒体の提出は USB メモリ、SD カードのいずれかとし、どの作品であるか明確に判別できるような形式で添付すること
- ・参考資料（任意提出・書式自由、A4用紙3枚以内、データの場合も同じように作成・映像も可）  
（ただし映像を提出する場合は15分以内に編集して提出すること）
- ・応募者の簡単な紹介を含んだ実績などを示す補助資料（内容が直接の可否に関わることはありません）

### 5-2 研究発表を希望する場合の必要書類

詳細は当館までお問い合わせください。

## 6：選考及び支援者の決定

第一次審査：応募書類一式により、当館の審議委員会が選考・判断します。

第二次審査：第一次審査の合格者の中から、必要に応じて面談や作品実見等を実施し、審議委員会にて最終決定をいたします。（第二次審査のための費用は当館負担を予定します。）

## 7：審議委員会委員

委員長：武田 春子（当館理事長）

委員：原田 一敏（東京藝術大学名誉教授、ふくやま美術館館長）

柏木 智雄（横浜美術館副館長・主席学芸員）

伊藤 仁（秀山堂画廊代表）

落合 祐一（弁護士）

## 8：当館の施設

建物 鉄骨造陸屋根平屋建 床面積 292 m<sup>2</sup>

展示室 床面積 153 m<sup>2</sup> 有効壁面積（最大）72m 天井高 3m



第6回作家・研究者支援プログラム  
「Drawing- その先へ -磯崎式子・富山恵美子絵画作品展」会場風景

## 支援内容の具体例

・展示時期：2-3月中の2週間程度

・展示会場：当館展示室の全スペース提供、観覧者対応

・会場設営：当館指定業者による設営費用助成

・展示構成：配置配列案作成、照明用具・展示台等提供

・出品作品：新作・旧作を問わず

・額装助成：一部無額装作品の額装助成

・運搬助成：出品作の梱包・搬入・搬出費用助成

・状態保全：旧作の画面清掃・軽微な補修（外注を含む）費用助成

・補助展示：解説パネル・資料等のデザイン・制作費用助成

・イベント：制作実演、来館者のクロッキー肖像画制作などの設営

・広報制作：チラシ・DM・ポスター：デザイン・制作・配布費用助成

## 9：スケジュール

支援対象者募集開始……………2026年6月1日

応募締切……………2026年10月31日

外部識者を交え審査……………2026年11月～

支援対象者内定……………2027年1月予定

審査結果の通知、採用者公表……………2027年2月予定

発表展示……………2027年度中

## 10：応募先・お問い合わせ先

ご質問やご相談等がございましたら、下記にて受け付けます。ご応募を検討される段階においての事前相談も可能です。

〒231-0822 神奈川県横浜市中区本牧元町 40-7

公益財団法人 横浜本牧絵画館

支援プログラム事務局宛

電話：045-629-1150

F A X：045-629-1151

E-mail：office02@yh-g.org

公式 HP: <https://www.yh-g.org/>

・会場広報：会場外パネル広告：デザイン・制作・架設工事費用助成

・報道告知：マスコミ等への所謂「プレスリリース」手配

・図録制作：デザイン・編集・印刷製本費用助成

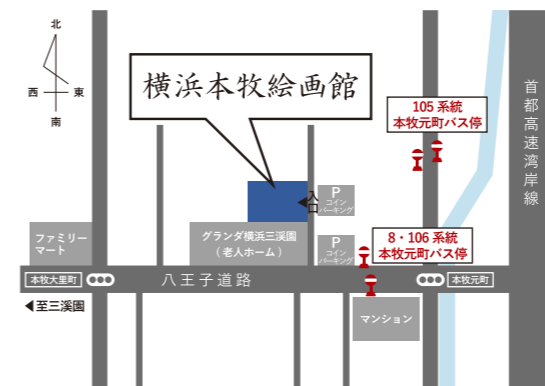
※支援限度額の範囲内でご相談の上決定いたします。



当館は、横浜の名勝「三溪園」に近く、絵を見ることが好きな方、絵を描くことが好きな方のための、具象絵画を中心とする私設美術館です。

# 横浜本牧絵画館

Yokohama Honmoku Gallery



※専用の駐車スペースはありません。（近隣のコインパーキングをご利用ください）  
※車いす用の来車スペースが1台あります。ご利用は事前にご連絡ください。